

# 想

FRONT  
Voice

消化器内科 主任医長 光岡 浩志

特集 新任ドクターの紹介

JR九州病院広報誌「そう」第34号

旬の味だより  
～ 丸ごと新玉ねぎの肉詰め ～



題名：北上川の春  
撮影者：磨井みえこ  
撮影場所：いわて展勝地  
撮影者コメント：北国の春は遅く、大羽山脈の山々は、まだ雪景色。  
でも、郷には春が来て、一斉に花が咲き始めました。

## 16 陽春

JR九州病院



# ヘリコバクターピロリ菌について



## 光岡 浩志 消化器内科 主任医長



胃の中に細菌がいるかいないのか、ずいぶん長い間論議されてきました。その理由は、顕微鏡ではらせん状の細菌が確認できても、なかなか培養に失敗し証明できなかったためです。ところが1983年にオーストラリアの二人の学者が、たまたま祝日が重なりいつもより長期間培養したことによりようやく成功し、また彼らは培養された菌を飲み込み、胃炎を起こすことを証明し世界に発表しました。こうして発見された細菌は、胃の出口(ピロリ)に住む、2-3回ねじれた(ヘリコ)細菌(バクテリア)と名付けられました。後にこの二人はノーベル賞を受賞することになります。

ようやくその存在が確認されたピロリ菌ですが、エジプトのミイラや、ヨーロッパで発見された5300年前のミイラ<アイスマン>の胃の中からも2016年に検出され、古くから人間に関係が有ることが確認されています。このピロリ菌の発見によって、かつてはコーヒーやタバコ、ストレスなどが胃や十二指腸の潰瘍の原因といわれましたが、もっとも関係があるものがヘリコバクターであることが証明されました。

ピロリ菌の感染は、3歳ぐらいまでの免疫機能が十分に発達していない時期に多く、成人は一過性に感染することはあってもそのほとんどは症状も起こすことなく自然に排除されるといわれています。感染の原因は不衛生な飲み水などでしたが、現在では保菌する親の咀嚼したものや、集団生活(幼稚園や保育園など)の関与が指摘されています。したがって衛生環境の改善により、1992年には40歳以上の感染率は80%でしたが、2010年には20%近くまで減少しています。

ピロリ菌に感染すると、菌自体が胃酸を中和するためにアンモニアや害毒素、たんぱく質などを発生させ、粘膜障害を引き起こし、慢性胃炎や消化性潰瘍、胃がんの原因となります。

ピロリ菌の検査は①血液や尿からのピロリ菌抗体を調べる方法、②ピロリ菌が産生するウレアーゼという酵素の働きを利用した呼吸検査、③大便の中からピロリ菌自体を調べる方法、④内視鏡検査で採取した粘膜を用いたウレアーゼの検出や培養、また菌自体を顕微鏡で確認する方法があります。

このような検査は、2000年11月から胃や十二指腸潰瘍の方から保険を使用することが可能になりましたが、2010年には胃MALTリンパ腫や特発性血小板減少性紫斑病、早期胃がんの方まで拡大され、2013年からは内視鏡検査で指摘された慢性胃炎の方まで拡大されました。

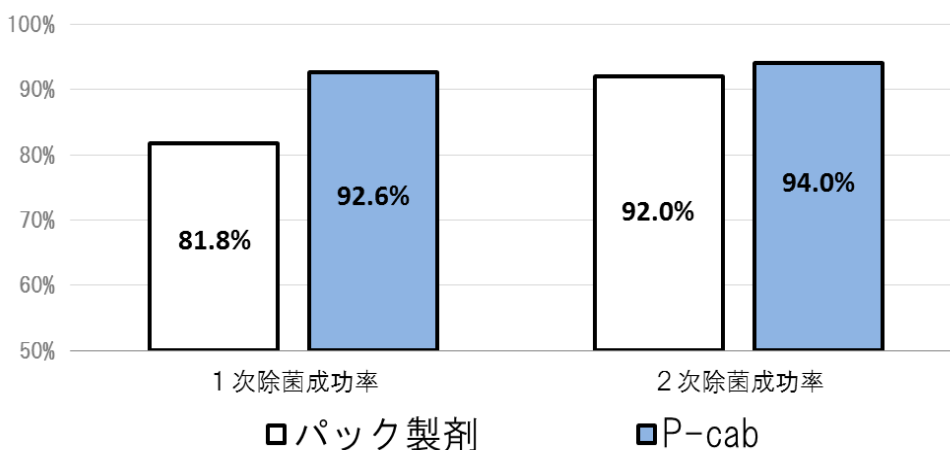
ピロリ菌が検出された場合には、胃炎の改善や胃がんの発生予防の観点からピロリ菌を退治する除菌療法をお勧めします。除菌には胃酸を抑える薬と2種類の抗生剤を1日2回、1週間服用していただきます(1次除菌)。治療後に前述の検査を行い除菌成功か否かの判断を行い、失敗した場合にはまた1次除菌とは異なる抗生剤を使用し同様に1週間服用していただきます(2次除菌)。そしてまた除菌判定を行います。現在では2次除菌までが保険適用であり、残念ながら3次除菌は自己負担となっています。

当院では、2015年に新たに発売された胃酸を抑える薬(P-cab)を用いることによって、従来よりも1次除菌、2次除菌ともに除菌成功率を上昇しました(下表)。このようにピロリ菌の除菌療法を行います。成功した場合でも胃がんの発生予防が100%ではないため早期発見のためには定期的な内視鏡検査が必要になります。

ご両親が胃がんや胃十二指腸潰瘍にかかれた方、またご自身が胃の症状がある方は、いつでも消化器内科へお問い合わせください。

### 当院におけるピロリ菌除菌療法

パック製剤 (303名) とP-cab (167名)



## 新任ドクター紹介

この春に、3名の先生が着任しました。

### 外科 主任医長 田村 徹郎

2016年4月より外科に赴任しました田村徹郎と申します。  
3月までオランダのライデン大学で3年間、細菌学・感染症・難治性創傷などの研究をしておりました。  
この経験を外科的重傷・難治性感染症などの治療に役立てられればと思っています。宜しくお願いします。



### 消化器内科 医師 村石 純一

本年4月より赴任しました、消化器内科の村石純一と申します。前年度は産業医科大学病院で勤務しておりました。まだまだ未熟者ですが、門司区の皆様のお役に少しでも立つことができるよう、日々精進していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



### 整形外科 医師 荒武 佑至

本年4月より赴任しました、整形外科の荒武佑至と申します。前年度は、県立宮崎病院で勤務しておりました。至らない点が多くあるとは思いますが、皆様のお役に立てるように日々の診療に努めていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



## ●今年より肝臓病教室を開催します！●

平成28年より肝臓内科医師によるセミナーを開催致します。第1回目は、管理栄養士も参加し、「肝硬変と食事」をテーマに講座を行います。皆様のご参加お待ちしております。

### 《年間スケジュール》

		担当	日時	内容	備考
平成28年	1回目	向井医師	6月20日(月)13時~	肝硬変	管理栄養士による食事療法
	2回目	森田医師	11月開催予定	慢性肝炎	
平成29年	3回目	林田院長	2月開催予定	アルコールと薬物性肝障害	
	4回目	向井医師	6月開催予定	肝臓がん	
	5回目	森田医師	11月開催予定	脂肪肝	
平成30年	6回目	林田院長	2月開催予定	自己免疫性肝疾患	

- 場所: JR九州病院 西館2階 会議室
- 事前予約不要

# 旬の味だより

この季節にピッタリのお料理をご紹介します♪

## 丸ごと新玉ねぎの肉詰め



【1人あたりのカロリー】約127Kcal 塩分0.8g

### 材料(2人分)

	・新玉ねぎ	中2個	・水	200ml
	・豚ひき肉	80g	・コンソメ	3.5g
A	・しょうが	一かけ	・小麦粉	少々
	・片栗粉	少々	・貝割れ	お好みで
	・塩・コショウ	少々		

### 作り方

- ①玉ねぎの下部を置いて安定するように切る。上部も2cmくらい切ってスプーンでくり抜き、カップと蓋をつくる。カップには小麦粉を振っておく。
- ②くり抜いた玉ねぎは、みじん切りにする。
- ③ボウルに②の玉ねぎのみじん切り2/3量とAを入れて、混ぜ合わせる。
- ④玉ねぎカップに③を詰めて蓋をして、耐熱皿に並べる。
- ⑤耐熱皿に水とコンソメと②の玉ねぎの残り1/3量を入れてふんわりとラップをして700Wで10分間、電子レンジにかける。
- ⑥電子レンジが終わったら火傷ないようにラップを外し、貝割れを飾って出来上がり。

調理法は電子レンジでチンするだけ★玉ねぎがトロトロになり、玉ねぎのもっている甘味で少ない塩分でも1個丸ごとペロリと食べられます！玉ねぎを加熱させると出てくる成分はコレステロールや中性脂肪の値を低下させてくれる働きがあるといわれています。玉ねぎのチカラを借りて生活習慣病を予防、または改善していきましょう。



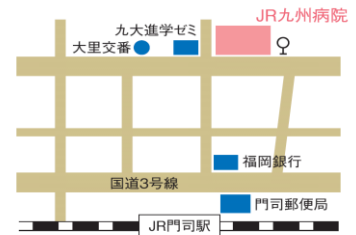
JR九州病院 管理栄養士 渡辺 文音

## 編集後記

日増しに春めいてきてまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。新年度になり、ご紹介した3名の先生の他に看護師、メディカルなど新たな仲間を迎えました。私たち広報委員会も新体制となり、「想」の発行を通じてさまざまな情報をお伝えできるよう努めてまいります。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

総務課 箕原 知子

## JR九州病院のご案内



〒800-0031 北九州市門司区高田2丁目1番1号

TEL (093) 381-5661

FAX (093) 381-1077

JR門司駅から徒歩10分/西鉄バス高田二丁目下車徒歩1分

JR九州病院 ホームページ

<http://www.jrkyushu-hospital.jp/>

JR九州病院

検索

### 【当院理念】

私たちJR九州病院は、安全で良質な医療サービスの提供を通じて、安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

### 【当院基本方針】

1. 患者さんの安全と、安心できる医療環境の整備に努め、医学的根拠に基づいた良質な医療の提供を行います。
2. 患者さん、ご家族への説明と同意のもとに、患者さんの意思と権利を尊重した医療を行います。
3. 医療連携を通じ、地域に開かれた中核病院として、医療の充実に努めます。
4. 職員の相互理解とたゆまぬ研鑽を通じて、活気ある職場を目指します。
5. 医療資源の有効活用と健全な病院運営を行います。

想 (そう) 陽春(通巻34号)  
平成28年4月発行(季刊)  
発行人:林田 一洋(JR九州病院 院長)

JR九州病院 広報委員会  
副院長 亀井 隆史  
事務長 後藤 慶臣  
看護部 友村 良江、縄田 園美、池田 杏樹子  
薬剤科 室谷 侑  
中央放射線室 早野 瑞穂  
リハビリテーション室 笠 麻紗子、村尾 直美  
中央検査室 有吉 大悟  
医療連携室 玉井 千晶  
総務課 箕原 知子

編集・発行・印刷:JR九州病院  
北九州市門司区高田2丁目1番1号  
TEL 093-381-5661